

第130回輸液・栄養管理研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2020年11月10日（火） 19：00～20：45

オンライン研修会

座長 草加市立病院 薬剤部 茂木 孝裕

講演 『誰でも明日から実践できる末梢輸液療法の見方・考え方・伝え方』

東住吉森本病院 薬剤部 主任 佐古 守人 先生

総合評点
3.8 (4件尺度)

申込者数	参加者実数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり (枚)
107	96	96	100%	35

県別区分

埼玉	東京
95	1

職種区分

薬剤師	その他
93	3

1. 性別と年代

男	女	無回答
30	55	11

20代	30代	40代	50代	60歳以上	無回答
26	22	11	11	9	17

2. 本研修会の開催をどこで知ったか

施設へのメール案内	HP	個人へのメール配信	その他
30	22	29	15

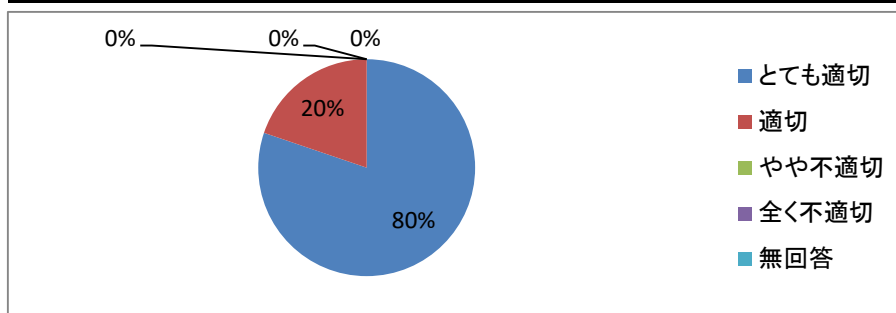
3. メール配信サービスを利用しているか

利用している	メール配信を知っているが利用していない	メール配信サービス自体知らない
58	28	10

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

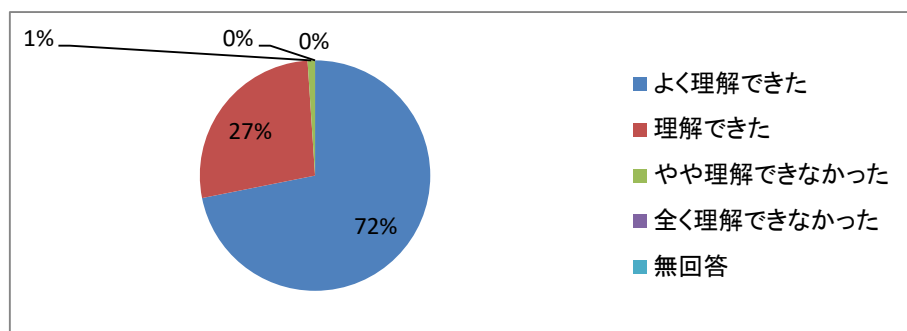
4. 講演テーマについて

とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
77	19	0	0	0	3.8



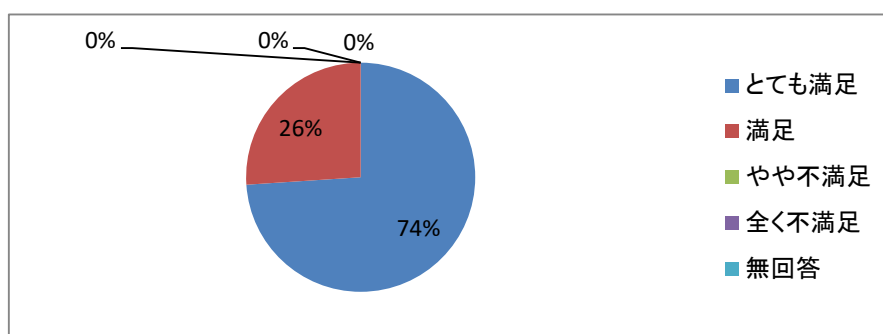
5. 講演内容について

よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
69	26	1	0	0	3.7



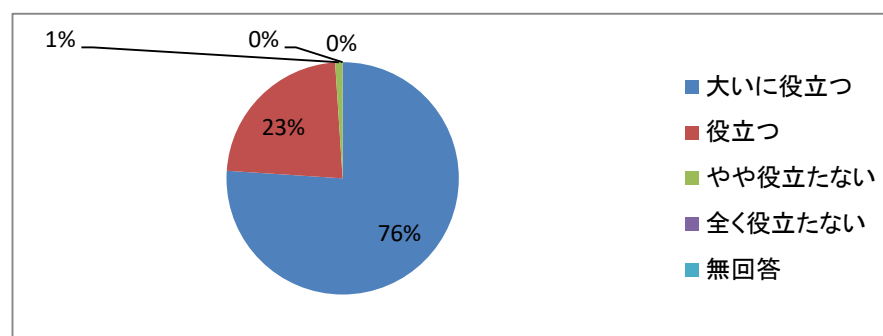
6. 本研修会の印象について

とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
71	25	0	0	0	3.7



7. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

大いに役立つ	役立つ	やや役立つ	全く役立つ	無回答	平均
73	22	1	0	0	3.8



意見の記載

8. 今後取り上げてほしいテーマや担当の研修部会への意見

小児の輸液について	1
疾患別の輸液療法	2
集中治療領域における栄養管理と輸液管理。ショック時の輸液の使い方など	1
病態別に応じた輸液・経腸療法	1
輸液の配合変化について	1
輸液の配合変化や注射抗生剤の使い分けや特徴について	1
実際の輸液投与後の回復の様子など	1
輸液の基礎から応用まで実臨床に役立つ研修会	1
末梢輸液に関して起きやすい抗生物質や薬剤のヒヤリハット、注意すべき(モニタリングすべき)副作用	1

NST介入事例	1
TPNについて	1
注射薬の配合変化や末梢輸液療法での臨床的な注意点など	1
配合変化の考え方	1
配合変化、フラッシュの必要な薬剤、感染とのかかわり	1
配合変化、ルート設定など、注射箋では読み取りづらい現場ならではの ことについて	1
注射薬の配合変化について	1
統計学や論文、エビデンスに関わることを取り上げてほしい	1
糖尿病患者（特に高齢者）の輸液療法	1
糖尿病患者への輸液投与	1
糖尿病患者・終末期（がん）の患者等難渋するシーンでの輸液について	1
入院後合併しやすい感染症	1
疾患別の輸液の使い分け（心不全、脳梗塞、肝障害、腎障害）抗菌薬の 使い分けなど	1
高齢者に対する薬物療法やポリファーマシーのコツなど	1
高齢者の介護医療	1
コミュニケーション力のアップについて	1
本来3,4時間でお話しする内容と言っていたので、話をされていない内 容を聞いてみたいと思った。また、電解質異常の対応、配合変化等も詳 しく聞きたい	1
同じ講師の先生のお話をもっと聞きたい。輸液について同じテーマで、 もっと深く知りたくなった。病態ごとではなく、実践でこう考えてゆく というものを数多く知りたい	1
佐古先生により深い内容についての講義をしてほしい	1
今回の研修会の続編を希望します	1
今回のようにあらかじめスライド資料をいただけると予習、復習にやく だつのでとてもありがたい	1
事前公開資料があり、印刷して研修に臨むことができ、ありがたかつ た。今後、腎機能評価のクレアチニンクリアランスやGFRやeGFRの具体的な運用方法の 実例を学びたいと思う	1
本日の研修中、QRコードを読みとり解答を送信する場面があったが、ひ とつの端末にて、それをする手段がわからずに参加できずに残念だった	1
QRコードでアンケートなどを投稿する場面が何度かあったが、スマート フォンが使用できない状況（視聴ツールとして使用している、院内で使 用できないなど）があるので、他の方法など考慮いただきたい	1
演者と委員が内輪で盛り上がっているような印象を受けた。不愉快に思 う人も一部いると思うので、気を付けてほしい	1